

デジタル変革、 生成AI活用研修

業務効率と価値創出を実現する実践型研修



企業様の「インダストリー4.0」の変革のお手伝いをいたします！

■こんな企業・チームにおすすめ

- ・人手不足で忙しい
- ・事務作業を効率化したい
- ・AIを現場に導入したい

■研修対象者

- ・若手～管理職まで、業務改善に取り組むすべてのビジネスパーソン

■研修概要

- ・1回4時間(全16時間) ※単回受講も可能
- ・対象人数: 20名様/回
- ・対面 / オンライン(Zoom)選択可

■研修目的・狙い

1. デジタル変革(DX)

製造業の現状課題を正しく理解し、DXの全体像と成熟度を把握。自社の未来像を描き、実行可能なロードマップと変革チームづくりを通じて、明日から一歩踏み出せる力を養うことを目的とします。

2. 生成AI活用

生成AIを活用し、属人化・情報断絶・技術伝承不足といった製造業の構造課題を一気に突破する道筋を示す。短期で成果が出る活用領域を体験し、自社に最適なAI導入ロードマップを描ける経営判断力を育むことを目的とします。

★DX・AIの第一人者が、業務改善とAI活用を一気通貫で支援する実践研修をご提供します！

I 製造デジタル変革ワークショップ

【趣旨】

- ✓ 現場の課題と真因を捉え、変革すべき領域を明確化する実践型プログラム
- ✓ デジタル化の成熟度モデルやデジタルツイン等、製造DXの要点を理解し、未来の工場像を描く学びの場
- ✓ 小さな成功と共感づくりを通じ、変革を継続できるチームとリーダーシップを育成する研修

II 製造業AI活用ワークショップ

【趣旨】

- ✓ “今すぐ成果の出るAI活用”を体験し、経営が意思決定できるレベルで理解する場
- ✓ RAG・手順書自動生成・ナレッジ検索などを実演し、未来の業務像を具体的に描く場
- ✓ 短期導入から全社展開までのロードマップを自ら描ける状態にする場

■ 研修概要

I 製造デジタル変革ワークショップ

【全2回】 対象： 20名様 / 4時間 / 回

	科目	概要
DAY1	製造業DXの理解と現在地の把握	日本の製造業が直面する危機や課題を整理し、Industry4.0の全体像・成熟度モデルを学習。自社の課題整理、成熟度評価、未来工場のストーリーボード作成を通じて、変革すべき方向性を明確にします。
DAY2	戦略立案と変革実行のチームづくり	短期～中期のDXロードマップを策定し、PLM/BOM/BOP整備やIT・現場連携のポイントを理解。変革を進めるチーム編成、リーダーシップ、共感形成を学び、明日からの具体的アクションを宣言します。

II 製造業AI活用ワークショップ

【全2回】 対象： 20名様 / 4時間 / 回

	科目	概要
DAY1	生成AIで変わる製造業の未来	エンジニアリングから現場業務までの課題を整理し、生成AIが最も効果を出す領域を理解。RAG検索、手順書自動生成、トラブルQ&Aなど“実際にAIがどう動くか”を目で見て体験し、自社課題との接続を明確にします。
DAY2	AI活用ロードマップと全社導入戦略	短期で成果が出る領域(手順書自動生成・ナレッジ検索など)と、中長期に狙う領域(BOM変換、異常検知)の優先度を整理。経営として「どこに投資し、何を変えるか」を判断するためのロードマップと、PoC～本格導入の計画を策定します。

■ 講師 徳永 幸二 KOJI TOKUNAGA

Digital Mfg合同会社 CEO
PTC ジャパン株式会社 エグゼクティブアドバイザー
東京理科大学理工学研究科修士課程修了 / オーストラリア Bond大学 MBA修了



㈱IHIにて超音速ジェットエンジンの研究開発、部品の修理技術の戦略立案および商業化を推進。MBA取得後は、グローバル整備戦略の立案や、米国におけるFAA認証工場の設立を責任者として遂行。その後、ICTを活用した電子サイン・電子記録の導入、製造現場のデジタルツイン(仮想工場)の構築を牽引。

オリンパス㈱ではDigitalものづくり本部長として、グローバル全工場のデジタル変革を主導。
マスターデータの標準化、IoT・AI・ARを活用した技能伝承、デジタルツインと連携したスマートファクトリー化・Industry 4.0の実現などの製造DXを実践。

現在はDigital Mfg合同会社を設立し国内外での実績と知見を活かし、経営と現場をつなぐより実践的なデジタル変革の推進に取り組むとともに、先進技術と現場の融合を通じたDX戦略の立案や人材育成にも注力している。